

令和4年度「サービス評価」総括表 小規模多機能型居宅介護初田郷富士見荘

法人名	社会福祉法人 薫風会	代表者	添野 眞一	法人・事業所の特徴	「あたりまえの暮らしを支援します」を施設理念に掲げ、今までの生活の中であたりまえに暮らしてきたことを大切にしています。行きたい所・やりたいこと・大切にしている習慣・親戚、友人、知人とのかかわり・地域とのつながり・健康管理（維持）などに心がけています。身体に何らかの障がいを負っても、年齢を重ねても、その人らしい生活を送ることで在宅生活の継続が出来るものと考えております。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 初田郷富士見荘	管理者	白幡 絵美		

出席者	市町村職員	知見を有する者	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	1人	2人	1人	1人	0人	7人	人	14人

項目	今回(令和4年度)の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	御意見	次回(令和5年度)の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・まずはケアプランや在宅生活を支えるに当たっての情報把握。支援の中での気付きや変化に対して、毎日の昼礼等で共有、日誌や情報共有ツール（slack等）を用いての職員間の周知に努め、必要に応じてケアの見直しに繋げていく。	・情報把握、共有をする為に情報共有ツール（slack等）や日誌を読んだ際には一人ひとり（読みましたの）サインをする様に意識付けられた。9つのテーマから取り組んでいる項目とそうで無い項目の差が出てしまった。	・どこまで改善が出来ていて、どこからが改善できなかったかを良く捉えられていると思います。 ・それぞれ評価と取り組みに関して、改善計画も書かれている。	・支援をさせていただくにあたり、在宅での生活が継続出来るように利用者様に合わせた支援（買い物支援や地域との関わりへの参加支援）等、コロナ禍前に行っていたサービス再開に向けて検討していく。
B. 事業所のしつらえ・環境	・ご家族様や地域の方をお招き出来ることを想定し、感染対策や環境整備を調べ、SUAMAカフェ等も活用できるよう模索していく。	・コロナの（増減の）波もあり、今年度も地域の方をお招きする事が出来ませんでした。中公民館祭り（SUAMAカフェ）出店など、少しでも地域との関わりが出来ればと思います。	・コロナ禍なので仕方がないですが、もう少し連携しやすい状況になれるといいと思います。 ・（書面開催の為、）評価方法が分かりにくかった。	・ご家族様の面会再開や地域の方をお招き出来ることを想定し、SUAMAカフェ等も活用していただき施設に足を運んでいただくきっかけを模索していく。
C. 事業所と地域のかかわり	・現在は月2回のファミリーマート訪問販売等を地域の方にも開放する事で、地域の相談窓口として親しみやすい事業所となれるよう地域の方との連携を図っていく。	・ファミリーマートが来ていたときはなかなか発信する事が出来ていなかった（地域の方に向けて） ・何かあった時に近所の方からの相談はあったが、相談できる場所としての認識は低いと思う。	・コロナ禍の中でも、地域との関わりをうまく持つ事が出来ていると思います。 ・ファミリーマートを利用していただき、本当にありがとうございます。訪問販売等の地域の方への開放を是非、継続してください。 ・今年初めて民生委員なので、これから見開きして判断できるようにしたい。	・引き続き月2回のファミリーマート訪問販売の継続、地域の方への開放を模索し、地域の相談窓口として親しみやすい事業所となれるよう連携を図っていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	・引き続き、市や包括、地域の医療機関等との連携に努めて、より地域に馴染みのある（相談しやすい）事業所を目指す。	・市や包括、医療機関とはもっと連携する必要があると思うが、何かあった際にはその都度相談することが出来ている。 ・コロナ禍で現在、地域とのかかわりが出来ていない。	・客観的には良く分からない。でも閉じ込められているような話しは聞かなくていい。 ・コロナ禍で難しいとは思いますが、買い物等の支援がしっかり行えていることで、関わりを切らさないようにしていると思います。 ・コロナの流行により、外部地域の連携がとれないのは仕方ないことだと思います。	・いきいきふれあい事業等の再開に伴い、コロナや感染症の状況をみながら、外部へ出向く支援を再開させていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	・感染予防に配慮をしながらとなりますが、運営推進会議の対面開催を目指す（開催場所や感染対策等の検討）。	・運営推進会議の対面開催をコロナの状況を観ながら下初田公民館をお借りする等模索したが現実的に感染拡大している時期を重ねることが多く実施が実現出来なかった。	・今年度は残念ながらコロナ禍の為、対面は難しいと思いますがその分、書面での資料が充実していると思います。 ・一緒に行う活動が無いので不明。 ・今回からの参加なので初めて書面を見ました。良いと思います。	・感染予防に配慮をしながらとなりますが、運営推進会議の対面開催を目指す（公民館での開催や感染対策等の検討）。
F. 事業所の防災・災害対策	・引き続き、災害時の避難場所の役割として事業所内のみでなく、コロナ過での役割を担えるよう市や消防、自治会の方との連携を深めていく。 ※継続	・自治会との接触が出来る状態ではなかったで、コロナが落ち着いてきたら、少しずつ関係を築き、自施設の避難訓練に地域の方に参加してもらえる様になると良いと思う。	・一緒に活動がないので何も分からない。でも災害時等に地域は頼りにしていると思うし、頼りになる施設であってほしいです。災害時対策も一緒にしていきたいです。	・引き続き、災害時の避難場所の役割として事業所内のみでなく、コロナ過での役割を担えるよう市や消防、自治会の方との連携を深めていく。 ※継続